

HBC 浜名湖バイブルキャンプ便り

発行所／日本同盟基督教団 浜名湖バイブルキャンプ委員会
〒431-0404 静岡県湖西市太田423
TEL/FAX 053(578)0081
発行人：蓮井康人 第3号(2019年9月)

■巻頭言『協力の深化』 HBC委員 武安 宏樹

「あなたがたはキリストのからだであって、一人ひとりはその部分です。」(Iコリント 12:27)

関東出身で‘H’の字も知らない者が、赴任直後の新チャペル献堂と同時に当委員会に関わり、はや10年になります。その間に小学を中心にキャンパー&奉仕者&諸教会と深い交わりを与えられてきたことを感謝しつつ、他のバイブルキャンプ場に比して、物理的&心理的な距離の近さが絶対的な強みと思われています。このことは教団三本柱‘宣教協力’を金科玉条とするだけでなく、目に見えてキャンパーと奉仕者、教職と信徒、教会と教会、さらに宣教区同士、教団同士が、寝食共にしつつ御言葉を中心に人格的な付き合いをする数日間で、深められていくのが良く分かります。近年はキャンパーが小学⇒中高⇒青年と持ち上がるだけでは飽き足らず、青年⇒中高⇒小学と「何かHBCのお手伝いをしたい!」「育てられたキャンプに恩返しをしたい!」と、定員を超える兄弟が喜んで汗と涙を流しながら、恵みの還元と循環がなされています。宣教の前進が聖霊のお働きであることは論を俟ちませんが、同じことが協力の前進にも当てはまります。今夏も諸教会の尊い奉仕と篤い祈りに心から感謝しつつ、交わりの一層の深化を願っています。

■主催キャンプの恵みの報告

□小学低学年キャンプ(7/30~8/1) & 高学年キャンプ(8/19~22)

プログラムディレクター：武安宏樹

キャンパー参加は低学年40名、高学年53名。講師はそれぞれ、茨城県から武田遣嗣先生(JECA 那珂湊キリスト教会)、浜松市から古川弘幸先生(天竜キリスト福音教会)と、地理的には‘遠くから&近くから’対照的でしたが、両師とも初のHBCメッセンジャー奉仕ということで、少々緊張されながらも、聖霊の呻きに堪えかねるように大胆に御言葉を語っていただきました。テーマ‘だいじょうぶ’(※スマイルマークが入ります)がメッセージ&集会賛美の基調となっただけでなく、家庭環境や人間関係に課題を抱えた子、ケガやケンカをして涙した子、初奉仕で緊張の面持ちの若い奉仕者、諸事情でスケジュール調整を余儀なくされ焦る教職など全員の意識に、形はそれぞれながら「イエスさまがいっしょにいれば大丈夫!」の思いがシンクロしていたのが印象的でした。低&高とも最終夜のキャンプファイヤーでは、数多の救いと献身とキャンプ愛の告白がなされ、つづく高学年‘6年生タイム’では、過去最多18名を洗足式と共に涙の祈り&抱擁をもって送り出すことができました。

HBC委員会では今夏から各キャンプのビジョンを制定し、小学では①キャンパーの霊的成長、②奉仕者の育成、③教会との緊密な連携、以上三点を掲げて遂行に励んでいます。そのために皆様からの祈りと諸教会CSとのコミュニケーション、時に叱咤激励も必要としています。リーダーズ一同、たましいの救いと成長のためにこれまで同様に邁進してまいります。

□中高生キャンプ(8/6~9) 高校生キャンパー：高野千陽

今回のキャンプでは飯田先生を通して『神の国』について沢山知ること、考えることができました。言葉で伝わらなくても行動で神の国が広がるということを知りました。学校で同学年のクリスチャンは私だけで、言葉で伝えてもあまり真剣に聞いてくれな

かったけれど、自分が教会に行っているということで、それだけでも神の国は広がるのかなと思いました。また、自分は誰にも言えない罪を隠し持っています。でも、イエス様の十字架はどんな罪にも打ち勝っているだとわかり、信じて十字架のもとに行き、罪の赦しを頂いて、悔い改めて新しくスタートしたいと思いました。イエス様のいのちを代価として私を買い取り、サタンの奴隷であった私を神の子どもとしてくださった神様に心の底から感謝しています。



■貸出アピール

管理人：鶴木証光

いつもHBCの為に祈りに覚えてくださり感謝です。忙しい夏も過ぎ、秋の気配を感じる日々となってきました。秋の行楽シーズンを迎えるにあたり、当施設の御利用はいかがでしょう？静かな環境で、穏やかな時間の流れを感じつつ、日常とは違った中で聖書に親しみ、兄弟姉妹と交わりの時間は格別です。婦人会などの各会の日帰り利用や、壮年会のお食事会等、ご相談も承ります。

(10~1月利用状況 ※の日はご利用できません)

10月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	※	※
※	※	15	16	※	※	※
※	※	※	※	※	※	※
※	※	※	※	※		

11月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	※	5	6	7	※	※
※	※	※	13	14	15	※
※	18	19	20	21	※	※
24	25	26	27	28	29	30

12月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	※	10	11	12	13	※
※	16	17	18	19	20	21
※	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

1月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
※	※	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	